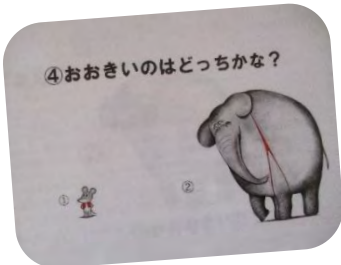


# ピラミッド/Book

おおきい？ちいさい？

今月のテーマ：大きさ

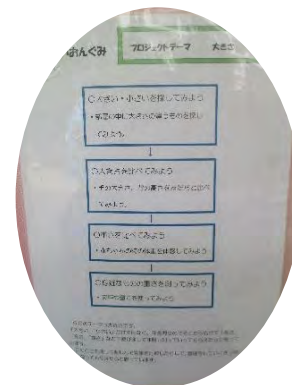


ぞう組：おおきい ちいさい

きりん組：おおきさくらべ



らいおん組：おおきくなるっていうこと



おもい？かるい？

年間テーマ活動

|        | テーマ       | 発達領域           |
|--------|-----------|----------------|
| 4, 5月  | 受け入れ<br>春 | 個人の発達<br>時間の理解 |
| 6月     | 大きさ       | 考えることの発達       |
| 7月     | 色と形       | 考える事の発達        |
| 8月     | 水         | 知覚の発達          |
| 9, 10月 | からだ       | 空間の理解          |
| 11月    | 交通        | 言葉の発達          |
| 12月    | 衣服        | 言葉の発達          |
| 1月     | 数える       | 考える事の発達        |
| 2,3月   | 期待        | 時間の理解          |

「大きさ」のプロジェクトは、「大きいー小さい」だけでなく、「太いー細い」「長いー短い」「高いー低い」「広いー狭い」という概念を使ってまわりの世界を系統立てる事によって、私たちは物事の整理をしたり、順序づけたりしています。この物事の整理や順序立てる力は人としての基本的な能力です。子ども達は遊びの中で順番に物を並べたりしようという自発性を持っています。様々な素材や題材を使って分かりやすく大きさの概念を示す事で子ども達は楽しみながら考える力や算数を学ぶ為の準備となる能力を発達させる事が出来ます。また、ぞう組、きりん組、らいおん組と3クラスの成長に合わせて徐々に「大きさ」のレベルの段階を上げながら能力を付けてほしいと思っています。

# ぞう組

## 【テーマ 大きさ】

なんだろう？  
(方向づけ)



6月の活動のテーマは【大きさ】です！  
ぞうぐみでは、身近な物の大きさ比べから始めました！  
【自分と先生】【自分の服と先生の服】  
保育士の服を着てみると「ぶかぶか。大きい！」  
ひよこ組さんから借りた服着てみようとする  
「これは小さい！着れない」と目で見て分かり、また着て  
みたことで、大きさの違いが分かりやすかったようです。



手形の大きさ  
比べましたよ！



みてみよう  
(見本を見せる)



身近な物から、少し見方を  
広げ、絵本コーナーで  
子どもたちがよく見ている  
【生き物図鑑】に出てくる  
沢山の動物と大きさ比べをし  
ました。  
メガネモチノウオとの  
大きさ比べはみんな大興奮！  
「こんな大きな魚見たことな  
い！」「OOちゃんと同じく  
らい大きい！」  
「熊の顔はめっちゃ大きい  
ね！」としばらく絵本の  
コーナーでは、大きさ比べを  
楽しむ子どもたちの姿が多く  
見られました。



どうしてそうなるの？  
(理解を広げる)



きれいな丸が  
作れたよ！



園庭での遊びでは、しばらく前から泥団子づくりが子どもたちの中で広まっていました。友だち同士で作った物を見せ合い「きれいな丸になった！」「僕のはめっちゃ大きいねん！」繰り返し作ることで「小さい泥団子は作るの難しい…」とコツを掴みはじめてきました。園庭の色々な所で泥団子づくりを楽しむ姿が見られました。7月には、泥団子のしも先生が来てくださりみんなで泥団子を作る予定です。楽しみがまた一つ増えました。



あー！  
つぶれ  
ちゃった…！



もっとしいたい  
(理解を深める)



大きな  
おにぎり  
出来た！



最後はみんなでおにぎり作りをして楽しみました！作ったおにぎりをお友達と比べて「みてみて僕の！大きいでしょ！」「私は小さくてかわいいおにぎりにしたよ！」と、とても楽しそうにおにぎり作りを楽しんでいました！また、保育士の作った特大サイズのおにぎりを見て「先生のが一番大きい！！」と言って自分のものと比べて楽しんでいました。1か月を通して【大きさ】のテーマのもと沢山遊びを楽しみました！



大きいの小さいの  
沢山のおにぎりが  
できました！



# きりん組

## テーマ ～大きさ～

### ①なんだろう (方向づけ)

今月のテーマは大きさです。部屋の中や園庭で物の大きさ比べなどをしました。どっちが大きい？どっちが小さい？ゲームをし「こっちがおおきいやん！！」「ちやうで～こっちやで～」とこれより大きい！これより小さい！！と大きさを比べることを楽しんで遊びました！！



ほくもつくる  
～！！



これちっちゃいな



泥だんご作りもしました。大きい  
の！小さいの！と嬉しそうにぎゅっ  
ぎゅっと握り作りました！！壊れて  
も何度もチャレンジしましたよ！！



### ②みてみよう (見本を見せる)



これが中くらいや！！

これ、おおきすぎる～！！



サークルタイムで大きさの違う服や靴リュック  
を持ってきました。みんなで一つずつ大きさの確  
認をしました。「これはおおきすぎる～」「これは  
ちっちゃい。きれへんな～」と着てみたりリュッ  
クを持ってみたりして大きい、小さい、中くらい  
と大きさの違いに気づきました！！



大きい・小さい・中くらいの人形や

これ中くらいやな！



ちっちゃいな～！



**③ どうしてそうなるの？  
(理解を広げる)**

先生より長いつくる

大きい・小さい・中くらいから今度は長い・短いを見つける事にしました！！  
お部屋にも園庭にもたくさんありました。製作中にも画用紙の長ものや短い紙がありそれを使って“ちょうちんおぼけ”作りをしました。思い思いの“ちょうちんおぼけ”が出来上がり嬉しそうなきりん組さん！「ぼくのこれ〜」「わたしのはこれやで！！」と見せ合い楽しみました！！



ぼく長いのつくる〜！！



園庭で育ててる、サツマイモやパプリカ、トマトに欠かさず水やりを頑張っています！！どんどん大きくなっている実を見て「大きくなってで！」「トマトふえてる〜」と教えてくれる子どもたち！！  
どんどん大きくおいしくな〜れ〜！！

はさみ上手でしょ！



**④ もっとしりたい  
(理解を深める)**

先生の方が大きいな！！

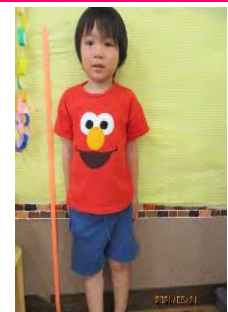
どっちが大きい??

みんなで背比べしたよ〜！！



物で大きさの比較をするのではなく今度は、人で比較してみました。保育者同士で背比べをしました。「まゆみ先生の方が大きい」「けんしん先生が一番大きいねんで！」と教えてくれました。今度は、みんなで背比べ！！お友だちと背中と背中を合わせて「OOくんの方がおおい！」「OOちゃんの方が高い！！」「OOちゃんちゃう??」と大盛り上がり！！大きい小さいだけでなく、高い・低いという言葉も出てきましたよ！！

どっちがおおい?







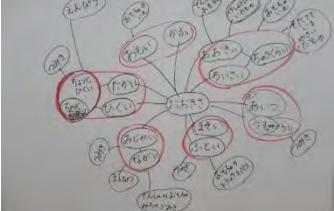
# テーマ 「大きさ」

みてみて～  
スカート  
みたい



こうたい、  
してみよう！

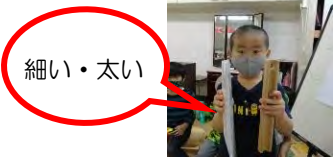
## ①なんでだろう (方向づけ)



6月のテーマは「大きさ」でした。発見コーナーには、いろいろな大きさのボールやTシャツを置きました。それに気が付いた子ども達が「これ着てもいいの?。」と尋ね、袖を通し始めました。「スカートみたい。」「こっちは、小っちゃいし、短い…」など体験したり、見比べて感想を言い合っていましたよ。

サークルタイムでは「大きさ」に関する言葉を出し合いました。その後は、部屋の中を散歩をして、いろいろな物を探しました。  
「長い・短い」「高い・低い」「細い・太い」などを見つけました。中には、向きを変える事で逆さまになることに気が付いた子どもいました。

ちっちゃい  
なあ…



細い・太い



細い・太い



「おおきい」  
「ちいさい」  
なってみたよ

## ②みてみよう (見本をみせる)

園庭でダンゴムシ探しをしている時に容器の中に入れて、「こっちのほうが、この子よりおおきいよ。」などと、数匹を比べて話していました。そこで、身近なもので比較してみることにしました。  
一人ひとり手形を取り切り取った紙を持って、色んな友だちと重ね比べ合いました。「小さかった」「おおきかった」だけでなく、「同じくらい」という言葉が出てきました。  
また、足の大きさも比べてみたいと声上がり、足の大きさ比べもしましたよ。



同じくらいかなあ…

やっぱり、先生の  
足の方が大きい！！



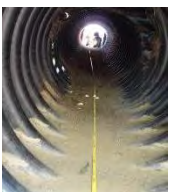
一緒  
だった。



ピロ～ン  
なが～い！！



どれくらい  
かな？



発見コーナーに出していたメジャーに興味を持った子どもが、たくさんいました。  
そこで、メジャーを使って色んな物を測りました。最初は動物の舌の長さを紙テープで作り、自分の舌と比べました。次にグループごとにメジャーを持って部屋の中の気になった物を測りました。すると、「園庭の築山はどれくらいかなあ」「ジャングルジムは？」という声が出たので大きなメジャーを出してきて気になる所を友だち同士協力しながら測っていましたよ。

③ どうしてそうなるの  
(理解を広げる)



重たいし、  
歩きにくい  
よ～!

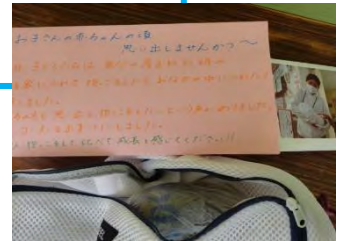


赤ちゃんの頃の写真は、掲示を始めると集まってきて、「あっこれ、～君や」「こっちは、誰かなあ～」と貼り出すのを楽しみにしていました。

体重は、同じ重さの砂袋を袋の中に入れて抱いてもらいました。中には、お腹の中に入れて、部屋の中を散歩したりと色々試していましたよ。また、友だちに「抱かせて～」とお願いする子もいました。最後に感想を尋ねると、思っていたより「軽かった」「重かった」や「こんなんでは、歩かれへんわ！」などと話していました。

保護者の方から、「思い出して、抱いてみたい」という声が出たので、数日ですがコーナーを出していました。

保護者の方も、プロジェクトに参加をしていただけてとても嬉しかったです。



どれくらいの  
重さかなあ??



④ もっとしりたい  
(理解を深める)



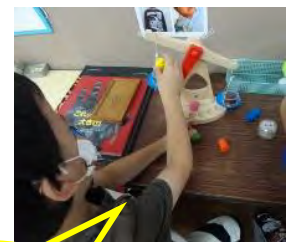
最終週は重さ比べをしました。発見コーナーには天秤を置き、水・米・小豆・ビーズなどを同じ容器にいれた物をおきました。すると、色々乗せたりする中で「これは、同じくらいや!」「二つ乗せたら、やっぱり重たいなあ」など傾きをみて話していました。

また、絵本の中でバネを使って量っている場面で「面白そうやな」という声があったので部屋の中に作りました。カゴの中に色々探して来ては入れて、高さを測る棒を立てていましたよ。「これは、2こあるよ。」「こっちは、1つ。」と楽しそうに遊んでいました。

園庭では、砂場にある丸太や台を使ってシーソーのような物を作って「どっちが重いなあ?」「二人、乗ったらどうなる?」と言いながら重さ比べもしていましたよ。

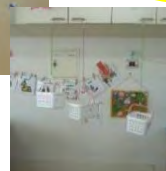


これも、乗せてみる??



こっちは、  
どうかなあ??

ぎっこん、  
ばったん



こっちのほうが  
重いかも…

